

龍地整第276号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

龍郷町長 田畑 茂光



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

標記の件について、別紙のとおり提出いたしますのでよろしくお願いいたします。
ます。

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

鹿児島県龍郷町

- 今後の道路整備は、歩行者などが安全・安心して運行できる街路灯の整備や歩道のバリアフリー化の確保に努めるとともに、沿道緑化の整備や休憩ベンチの設置等により快適空間としての道路環境形成が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

鹿児島県龍郷町

○現状

本町の道路交通網は、国道 58 号、県道 3 路線、町道 133 路線で形成されています。このうち、国道・県道については、計画的に整備が行われ、一部を残し整備済みの状況であります。しかしながら、町道などの生活道路の整備率については、未だ低い水準のままで環境整備が進んでないのが現状である。

○課題

今後は、適切な事業導入を行い、緊急性・重要性の高い未整備路線を順に行うとともに、安全で快適な生活空間の創造、災害に強いまちづくり等を進め、安心して通行できる歩道の設置によるまちづくりに努めたい。しかし、地権者の同意や相続登記の解消を図ることができない理由で整備が遅れている状況である。

②-2 地域の目指すべき将来像

鹿児島県龍郷町

①広域的視点に立ち、隣接する国道及び主要幹線道路との均衡ある道路整備を図り、景観形成のあるまちづくりに努める。

②本町は、亜熱帯性の温暖な気候で豊かな自然や景観と奄美固有の動植物に恵まれている。又、西郷隆盛流謫地などの史跡やアラセツ行事・大島紬などの地域文化を保持している。この様な歴史的条件を有効活用し、観光振興に繋げるような道路整備を進め地域活性化を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

鹿児島県龍郷町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
良好な生活空間・ 自然環境の形成	生活道路の整備	地域の実情にあった道路整備を行うこと により、まちの活性化や人やもの、情報 が盛んに行われ、魅力ありまちの形成に 繋がる。	